

宇部市新火葬場整備運営事業 基本設計概要版

宇部の地にふさわしく、日常に静かに溶け込み、宇部を取り巻くすべてにやさしく、未来を共に描く。
地域と共に人々の営みをつよく、やさしく、静かに刻み続ける斎場です。

施設整備の基本的な考え方

1. コンパクトな土地利用計画により施設利用者、合同墓利用者も使いやすい配置計画
2. 故人が過ごしたふるさとの風景と調和する外観デザイン
3. 各葬家の動線が交錯しない落ち着いた葬送環境
4. 人生の終焉の場所としてふさわしい葬送空間
5. 安全でわかりやすい動線と細かな配慮の積み重ねによる誰もが利用しやすい施設整備

配置計画

- ・南東の白石墓園側に車寄せを設けた建物配置により、わかりやすいアプローチとします。
- ・表（利用者ゾーン、葬送アプローチ）の機能を南東側に集約し、裏（管理者ゾーン、サービスヤード）の機能を利用者からみえない北西側に集約した、明快なゾーニングとします。



■全体配置図



■南東側鳥瞰イメージ 墓園側に車寄せを配置した配置構成



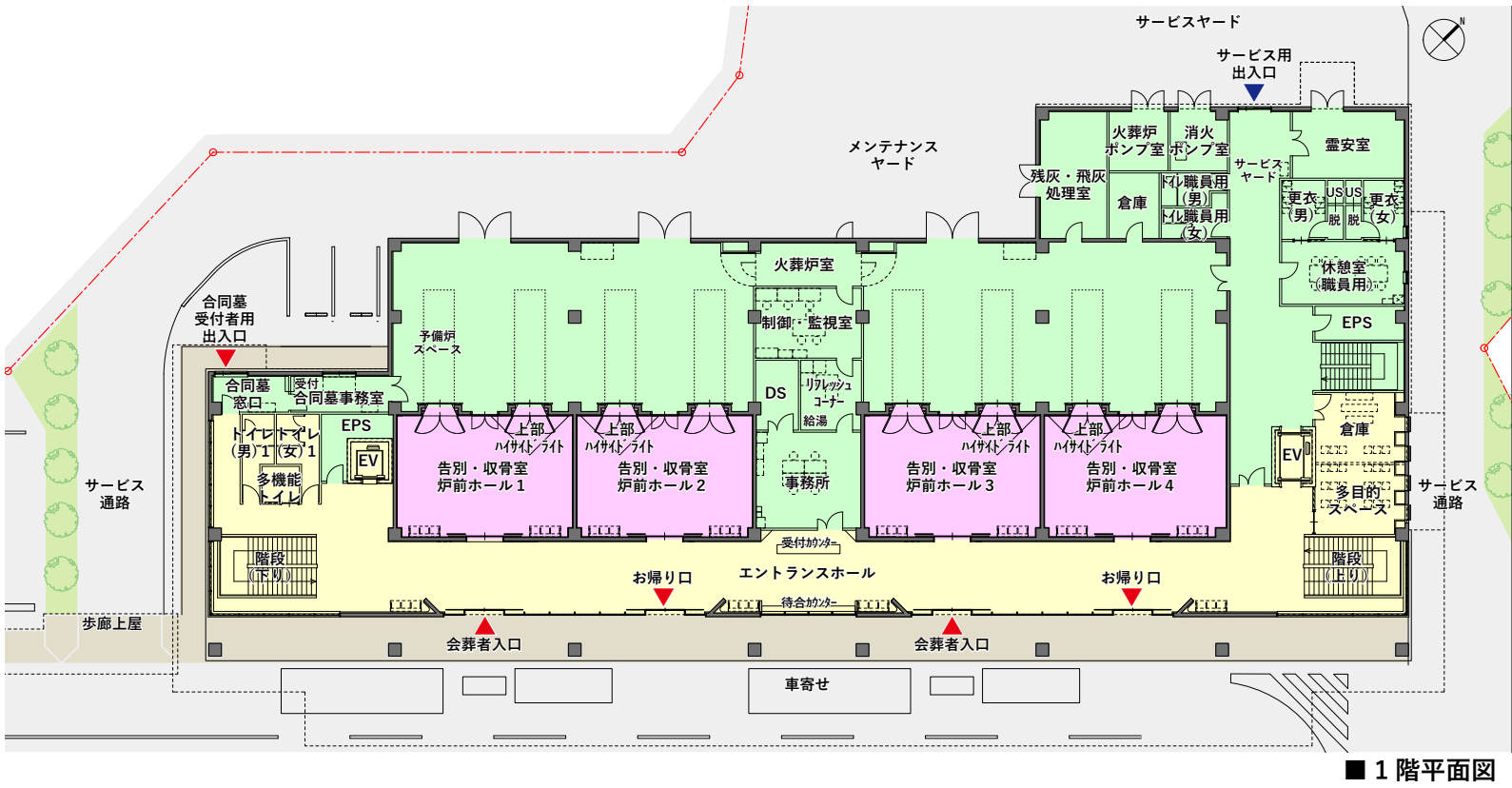
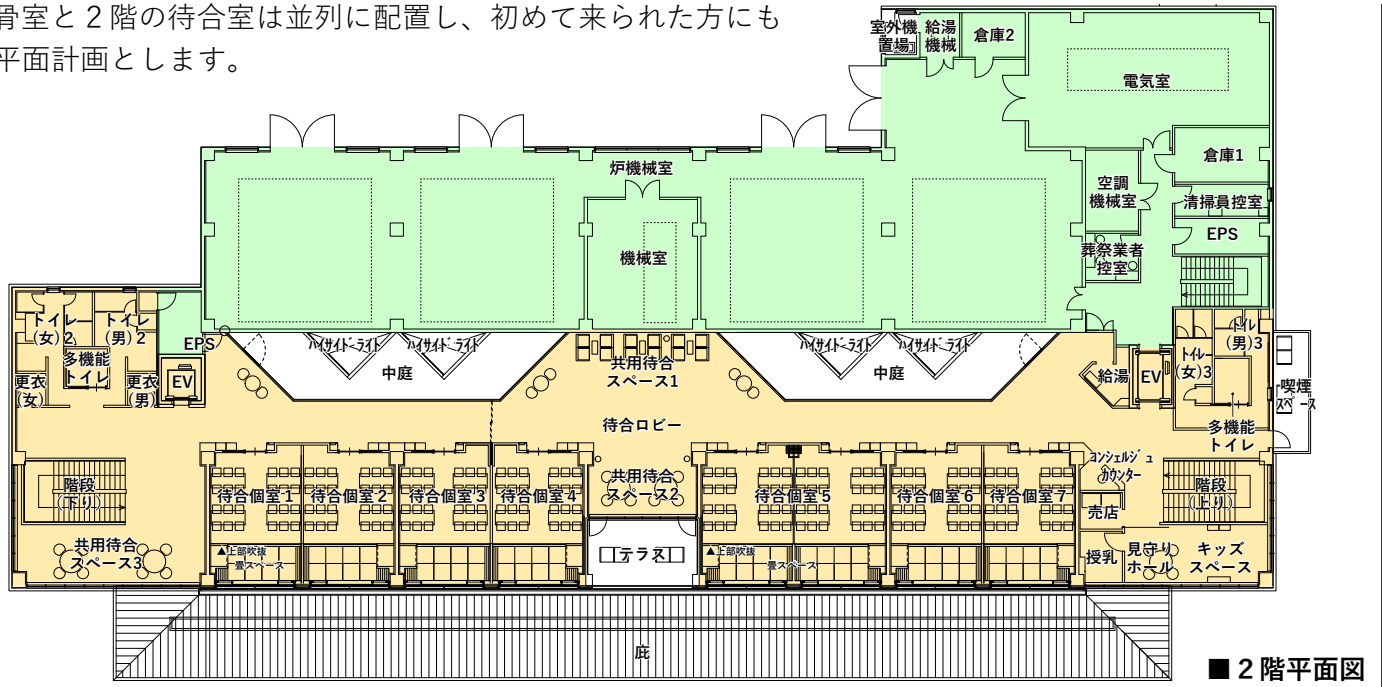
■南東側鳥瞰イメージ 道路や墓園からの視線に配慮した外構計画



■西側外観イメージ 大きな庇のある車寄せ空間

各葬家の動線が交錯しない落ち着いた葬送環境

- ・告別に向かう会葬者の動線と、お帰りになる会葬者の動線の交錯を避け、落ち着いた環境で故人をお見送りできる空間とします。
- ・1階の告別収骨室と2階の待合室は並列に配置し、初めて来られた方にもわかりやすい平面計画とします。



施設概要			
所在地	宇部市大字善和字大日 203 番 291	火葬炉数	人体炉 7 基・予備炉 1 基
敷地面積	約 7,800 ㎡	待合個室	7 室
建築面積	約 1,940 ㎡	告別収骨室	4 室
延床面積	約 3,300 ㎡	駐車場	会葬者用 : 42 台
規模	地上 2 階建て		(車椅子 7 台・思いやり 8 台含む)
高さ	約 13m		サービス用ほか : 16 台
構造	鉄筋コンクリート造		マイクロバス : 3 台

宇部市新火葬場整備運営事業 基本設計概要版



人生の終焉の場所としてふさわしい葬送空間

儀礼の場である 1 階は、故人の尊厳や会葬者の心情に配慮し、厳かで心ゆくまで別れを偲べる空間とします。2 階の待合部門は、中庭やテラス等の外部空間を設け、自然を感じながら落ち着いて過ごせる空間とします。



■エントランスホールの内観イメージ



■告別収骨室の内観イメージ



■多目的スペースの内観イメージ



■共用待合スペースの内観イメージ



■待合個室の内観イメージ

※本概要版の内容については、実施設計で変更になる場合があります。 2